

## 第2回 地域で育む地域密着型サービス推進セミナー

# 認知症高齢者を支える地域ケアシステムの構築と 自治体の役割

～ 小規模多機能ケアの普及と質の確保 ～

### 1. セミナーの主旨

改正介護保険のスタートから8ヶ月。地域密着型サービスの指定・指導・監査などが実際に動き始め、新たな課題に直面している担当者の方も多いのではないのでしょうか。地方分権の新たなステップとして位置づく地域密着型サービスは、自治体職員の皆様の、介護が必要になっても住み続けることができる地域をつくりたいという思いに支えられています。第2回目をむかえる今回のセミナーは、行政職員の皆様と共に認知症高齢者を支える地域ケアシステムについて考えます。先駆的市町村の事例報告をもとに、課題を共有し、ひとつでも新しいアイデアをご提供できればと考えておりますので、ぜひご参加ください。

2. 日 時 : 2007年 1月 22日 (月) 10時30分 ~ 17時00分 (懇親会 17時~18時)

3. 会 場 : 日本福祉大学名古屋キャンパス 北館8階

(JR中央本線「鶴舞駅」下車 徒歩2分・地下鉄鶴舞線「鶴舞駅」下車 徒歩3分)

〒460-0012 名古屋市中区千代田5丁目22-35 電話:052-242-3075

4. 参加対象 : 都道府県職員、市町村職員

5. 定 員 : 100名

6. 参加費 : 無料 (懇親会参加費 500円)

7. 主 催 : 日本福祉大学地域ケア研究推進センター

全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)

8. 申し込み : 1月12日までに申込書に記入の上、FAXまたは、E-mailにてお申し込みください。

FAX:052-242-3076

E-mail:a-okuda@n-fukushi.ac.jp



### 主催者より

本セミナーは、介護保険給付分析ソフトの開発・分析など自治体支援をおこなってきた日本福祉大学と、先駆的地域ケア実践の支援・研究をおこなってきたNPO法人全国コミュニティライフサポートセンターが協同で実施するものです。

地域ケアの推進のために、小規模多機能ケアの本質と、自治体の役割や協働の姿を模索していきたいと考えております。各団体の詳細につきましてはホームページをご覧ください。

地域ケア研究推進センター

<http://www.nihonfukushi-u.jp/rpccc/>

全国コミュニティライフサポートセンター

<http://www.clc-japan.com/>

## 9. プログラム

時間	内容	
10:30 ~ 10:50 (20分)	「認知症地域ケアの推進と自治体の役割」 日本福祉大学 教授	平野 隆之 データ分析から認知症ケアの特性を明らかにし、地域ケア推進における自治体の役割について報告します。
10:50 ~ 12:30 (100分)	「認知症の早期発見と地域で支えるシステムづくり - 地域福祉とまちづくりの視点を取り入れて -」 パネラー 本別町(北海道)地域包括支援センター所長補佐 飯山 明美 大牟田市(福岡県)長寿社会推進課企画担当主査 牧嶋 誠吾 加賀市(石川県)市民部長寿課主査 水井 勇一 サポーター 厚生労働省老健局 介護保険指導室長 中井 孝之 コーディネーター 認知症介護研究・研修東京センター 永田 久美子	地域密着型サービスの登場により、認知症地域ケアの推進における自治体の役割はますます大きくなりました。一方で、認知症ケアを進めようとしたとき、介護保険のみでは支えきれないことは明らかです。ここでは、地域福祉やまちづくり視点を織り交ぜ、自治体を単位とした認知症高齢者を支えるシステムづくりについて皆さんと考えます。
12:30 ~ 13:20	昼食・休憩 (50分)	
13:20 ~ 15:00 (100分)	「地域に密着した小規模多機能ケアの支え方・育て方」 パネラー すこやか友が丘(兵庫県) 管理者 豊田 達範 ぶどうの家(岡山県) 代表 津田 由紀子 託老所あんき(愛媛県) 代表 中矢 暁美 サポーター 全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 池田 昌弘 コーディネーター 神戸学院大学 助教授 藤井 博志	小規模多機能ケアは認知症高齢者やその家族をどのように支えることができるのか。運営推進会議などの地域密着のための仕掛けはどう機能していくのか。先駆的な実践事例をご報告いただきながら、新しいケアへの正しい理解を深めるとともに、自治体との協働の方法をさぐります。
15:00 ~ 15:15	休憩 (15分)	
15:15 ~ 16:55 (100分)	「地域密着型サービスの質の確保と自治体の役割 - 指定・指導・監査と評価・研修 -」 パネラー 厚生労働省老健局 介護保険指導室長 中井 孝之 神戸市(兵庫県) 高齢福祉部高齢福祉課 水野 進太郎 倉敷市(岡山県) 保健福祉局福祉部次長 佐藤 道行 サポーター 認知症介護研究・研修東京センター 永田 久美子 コーディネーター 日本福祉大学 教授 平野 隆之	地域密着型サービスで指定・指導・監査権限が委譲され、市町村の質への関与の必要性がますます高まっています。しかし、多くの市町村がそのノウハウを模索しているのが実情です。サービスの質確保のために自治体は何をすればいいのか。厚生労働省指導室長からの報告と先駆的取り組み事例から、そのあり方をさぐります。
16:55 ~ 17:00	閉会	

終了後、1時間程度、参加者の皆様に意見交換をしていただく懇親会を企画しております。

お時間の許す方はぜひご参加ください。